

善光寺御開帳が6月29日(水)まで開催されています。長野市は令和元年秋の水害で大きな打撃を受け、**続いて「コロナ禍に見舞われてきました」**。この御開帳が、足かけ4年にわたり厳しい状況が続く地域経済に資するところがあればと期待しています。また御開帳を終えた後も、長野商工会議所の会員の皆様には、善光寺への「要望をお寄せいただき、ご指導を賜りたくお願いいたします」。

*このインタビューは令和4年3月18日に行ったものです。

まずは善光寺御開帳を滞りなく進められるように

4月より善光寺寺務総長になられます。就任にあたっての想い、抱負をお聞かせください。
林 寺務総長の引継ぎは3月27日(日)に御開帳回向柱の受入式が終わってからになります。就任後ほどなく4月3日(日)より善光寺御開帳が始まりますので、

まずは事務的なことを滞りなく進めてまいります。新型コロナウイルス感染症の長野県における警戒レベルは現時点で5のままで、非常に難しい局面にあります。この後行動制限が緩和されれば御開帳も開催できると思いますが、下手をするとまた感染が広がり、取りやめになるかもしれません。

分散参拝を促すため開催期間を6月29日(水)まで延ばし、回向柱に光触媒を使用した抗菌剤を施すなど、事前に取り組むべき対策はしてまいりましたが、この後は実際に起こったことや起こりうることを精査しながらその都度現実的な対処をして、御開帳を滞りなく開催できたいと思います。たとえば、開催期間が長くなったこと自体に不安はありませんが、初夏の気候の影響等が感染リスクを高めることのないよう、参拝者の方の安全確保に努めます。

感染拡大の第1波から第3波の折には、コロナウイルス感染症が原因で亡くなられた方も多くおいで



はやし めいしん 林 明晋氏

善光寺寺務総長・教授院住職
1964年生まれ、長野市出身。
島根大学卒業。法務局長、法務局次長などを歴任。

善光寺御開帳が経済を盛り上げる契機となり この先にできるだけ楽しい未来 明るい未来を迎えたいと願っています

に資するところがあればと当寺としても期待しております。

そして、御開帳が終わりました後も、長野商工会議所には何かにつけてご指導をいただきたいと願っております。私も経済活動に関しては素人ですので、皆様のご指導に従いお役に立つことがあれば努めます。

世界の人々に安寧の日が早く訪れることを祈る

「コロナ禍の終息も先が見通せないなか、ウクライナでは戦争が始まりました。どんな想いでいらっしゃるでしょうか。」

林 戦争も疫病も生命を奪い、経済だけでなく社会や人の心にも大きな影響を与えます。できるだけ早く終わりを迎え、世界の人々に安寧の日が訪れることを祈っています。

コロナについては、感染が始まって2年以上も通常ではない時期が続く、誰もが疲れています。治療薬も複数承認されてきましたので、一刻も早く特殊な感染症ではない、インフルエンザのような状況に落ち着いてほしいものです。善光寺縁起に見るように、御本尊の「光三尊阿彌陀如来はインドで流行り病を平癒され、また御本尊が日本に渡来してからも当寺は疫病と向き合ってきました。そうしたお寺だからこそ、そう願ってやみません。」

ウクライナでの戦争では、日本にも少なからぬ影響が出ており、身近なところでは長野市でもガソリン代が180円前後まで高騰しました。御開帳への出足が鈍ることも危惧していますが、コロナウイルス感染防止のための移動や行動の制限が長く続きましたので、もちろん感染予防に留意したうえで、そろそろ旅に出ようという機運が世の中に見られるのは好材料です。
繰り返しになりますが、御開帳が地域を盛り上げる機会になることを地域の皆様とともに願っています。そして、ぜひこの先だけ楽しい未来、明るい未来を迎えたいものです。

長野会議所を通じて善光寺へ要望をお寄せください

最後に、読者である長野商工会議所会員へ向けてメッセージがありましたらお願いします。

林 善光寺は「お朝事」をする寺で、毎朝あれほどの数のお坊さんが出てお勤めをする寺は他に例がありません。かつて信徒さんがお籠もりして夜通し念仏を唱え、朝を迎えた際にした法要が今の形になったと考えられます。現在、「お数珠頂戴」は止めているものの、やはり朝の法要は最も重要な行事です。

江戸期から昭和の終わりくらいまでは、信徒さんが宿坊に宿泊しお朝事にお参りするのが一般的でした。しかし、講をつくって人を募る形態は次第に見

で、ご家族が最期の看取りもできない状況がありました。そうした方々の想いも善光寺として、この御開帳の機会に救っていただけると考えます。

とにかく、できるだけ多くの方にお参りいただけるよう、開催期間中であつても良い方法があれば随時採り入れ、中断しない方向で進めます。

御開帳が地域経済に資することを期待

善光寺様と長野商工会議所との関わり、御開帳を通しての地域との関わりについて思うところはございますか。

林 北村会頭には善光寺御開帳奉賛会長としてほんとうにお世話になっております。コロナウイルス感染症の拡大で、キャラバンなど広報活動が思うに任せない状況でしたが、そうしたなかでも大変ご苦勞いただき、たとえばプレスリリースでは、日本商工会議所の会場をさせていただき、三村日本商工会議所会頭にもご協力をお願いできました。本当に感謝しています。

長野市は、令和元年東日本台風で大きな打撃を受け、引き続きコロナ禍に見舞われています。地域経済は足かけ4年にわたり非常に厳しい状況が続いているわけです。回向柱寄進建立会の皆様の地元、松代を例にとりましても、松代藩真田十萬石まつりが2年連続で中止を余儀なくされました。今回の御開帳に期する想いも大きいとお気持ちお察しします。回向柱受入式の行列では感染防止のため参加人数等に制限がありますが、皆様ができるだけ満足できるような晴れ舞台を実現するつもりです。

もとより御開帳は、善光寺御開帳奉賛会と回向柱寄進建立会の想いがあるの催事です。全国からたくさんの方の参拝客がお越しになることで、経済活動

られなくなり、今ではご家族等個人単位でお参りされる方がほとんどです。すると、宿坊の広間で見ず知らずの人と過ごされるのを遠慮され、お寺の外で宿泊される方が増えました。それゆえ早朝から始まる朝事へ足が遠のきがちになります。また、そもそもお朝事のご存じない方も多くいらっしゃると思います。そこで、善光寺のお朝事についてお伝えするとともに、お朝事にご参加いただくには長野で前日泊していただくが便利ですと、私も長年お知らせしてきました。しかし、残念ながら未だその効果は現れてきていないようです。

お朝事にお参りするため長野で前泊される方が増えれば、宿泊業をはじめ地元経済にも少なからず良い影響があると思います。早朝の交通手段を考えるなど、より多くの方に来ていただける工夫をするのと同時に、今後は広報活動について地域の皆様とより連携していきたいと思っています。

いずれにしても御開帳を終えた後、善光寺の運営について見えてくる課題もあろうかと思えます。先ほども申し上げましたが、私どもは経済や地域振興について素人ですので、北村会頭をはじめ長野商工会議所の皆様にはご指導をお願いいたします。また会員の皆様には、善光寺に対するご意見ご要望がございましたら、長野商工会議所を通じてぜひお寄せください。



林 明晋さんの横顔

趣味は艦船や飛行機などの模型づくりで、ときにプラモデルもつくる。そのほか、車やバイクいじりにも親しんでいる。